

Smart Work, Smart Life

AI CROSS

個人投資家向けオンライン会社説明会

AI CROSS株式会社

(証券コード : 4476)

2020.11.27

本日はお忙しいところ、AI CROSSオンライン会社説明会をご視聴いただき、誠にありがとうございます



The logo for AI CROSS, featuring the letters 'AI' in a large, bold, white font, followed by 'CROSS' in a slightly smaller, bold, white font. The background is a solid blue color with a subtle pattern of white circles and lines, resembling a molecular or network structure.

AI CROSS

Smart Work, Smart Life

テクノロジーでビジネススタイルをスマートに

企業も、そこで働くヒトも、もっとスマートに。

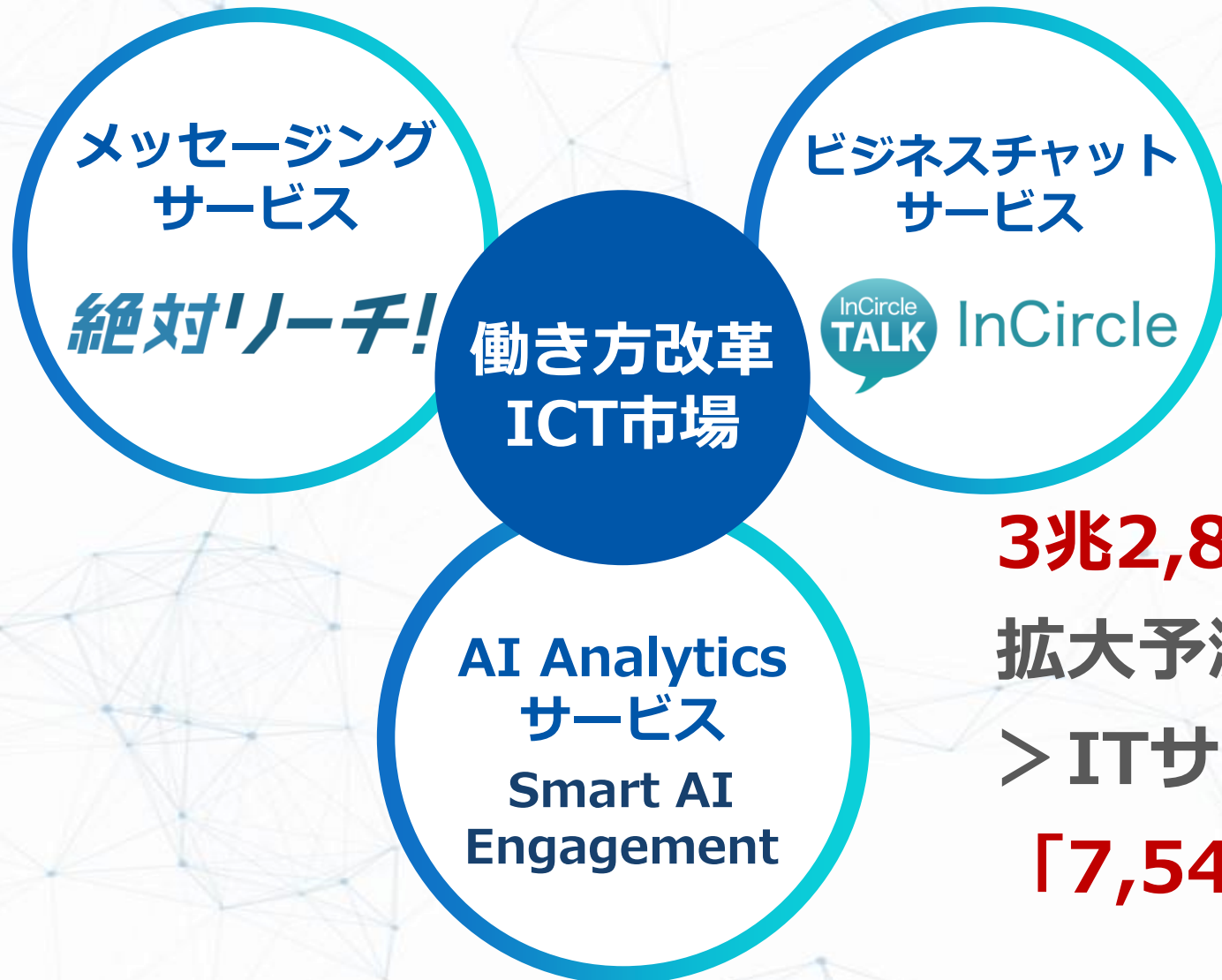
アメリカで子育てと仕事の両立



日本に帰国後、子育てのしにくさがバネになる。



従業員が最高のパフォーマンスを出す環境づくり
が企業の生産性向上につながる



3兆2,804億円規模まで
拡大予測 (2022年)

> ITサービス

「7,544億円」がターゲット市場



メッセージングサービス × ビジネスチャット

- ▶ AI CROSSだからできる**独自のシナジー効果**



蓄積したデータやノウハウを活かした拡大戦略

- ▶ AIを活用したデータ分析や5G技術を活かした拡大経営



増加する取引社数と優良な顧客基盤

- ▶ **優良顧客基盤拡大による安定経営**



2020年度 経営戦略

『Smart Work, Smart Life』社会の実現と 事業の早期拡大・成長のための投資

人財投資戦略

多様な人財活用が実現する
事業成長と創造

将来にわたるAI CROSSの成長と事業創造には、多彩で、優秀な人財が必須。
コロナの環境下だからこそ、柔軟な発想と実行力のある人財採用を推進し、未来への投資を継続。



プロモーション戦略

事業拡大のための
ブランド力強化

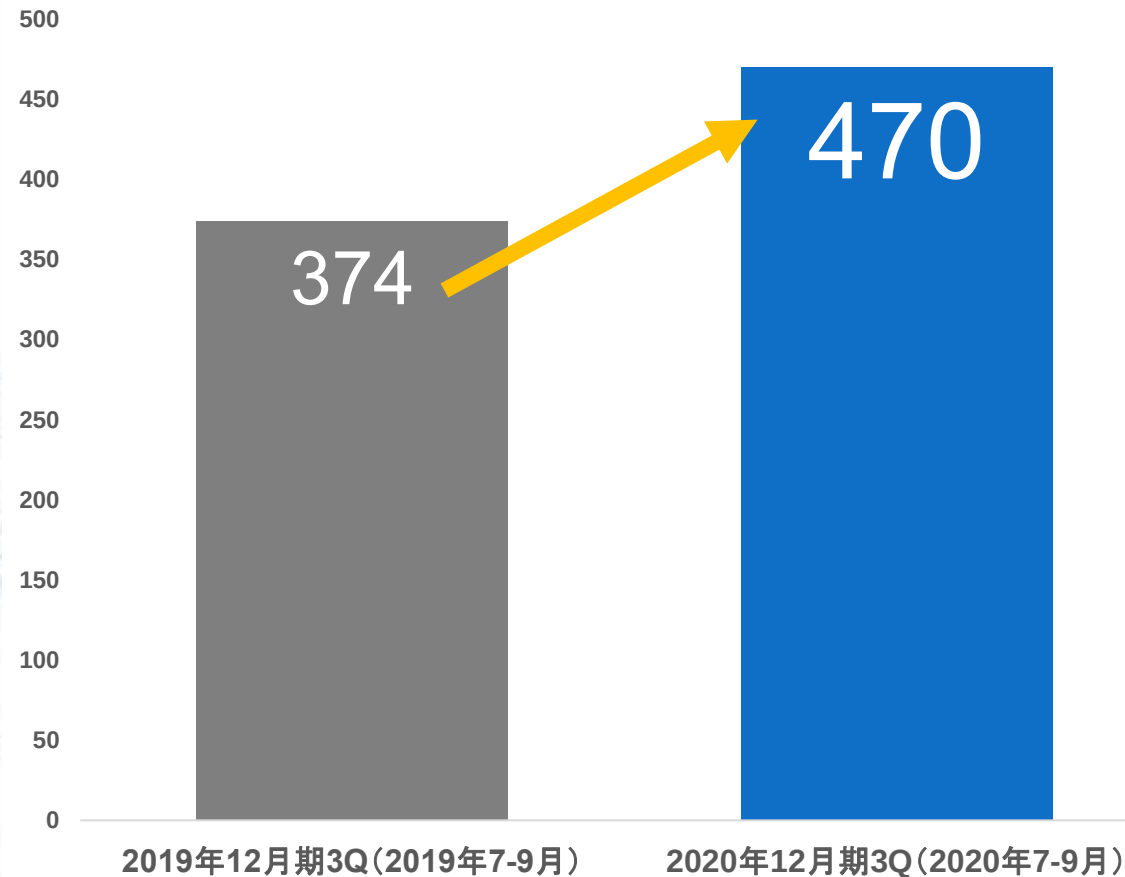
AI CROSSとミッションについて、より多くの方に知っていただくとともに、新たな事業創造につながる投資と位置付け。
理念への共感やサービス利用につながるよう引き続き対話を継続。



2020年12月期 第3四半期 業績ハイライト

コロナ禍において、売上拡大

(単位：百万円)



対前年同期比
125.6%

コロナ禍の長期化・先行投資を吸収し、 当期純利益の黒字を実現

(単位：百万円)	2019年12月期3Q（2019年7-9月）	2020年12月期3Q（2020年7-9月）	
	実績	実績	前年同期比率
売上高	374	470	126%
営業利益	69	50	72%
経常利益	62	50	80%
当期純利益	42	35	85%

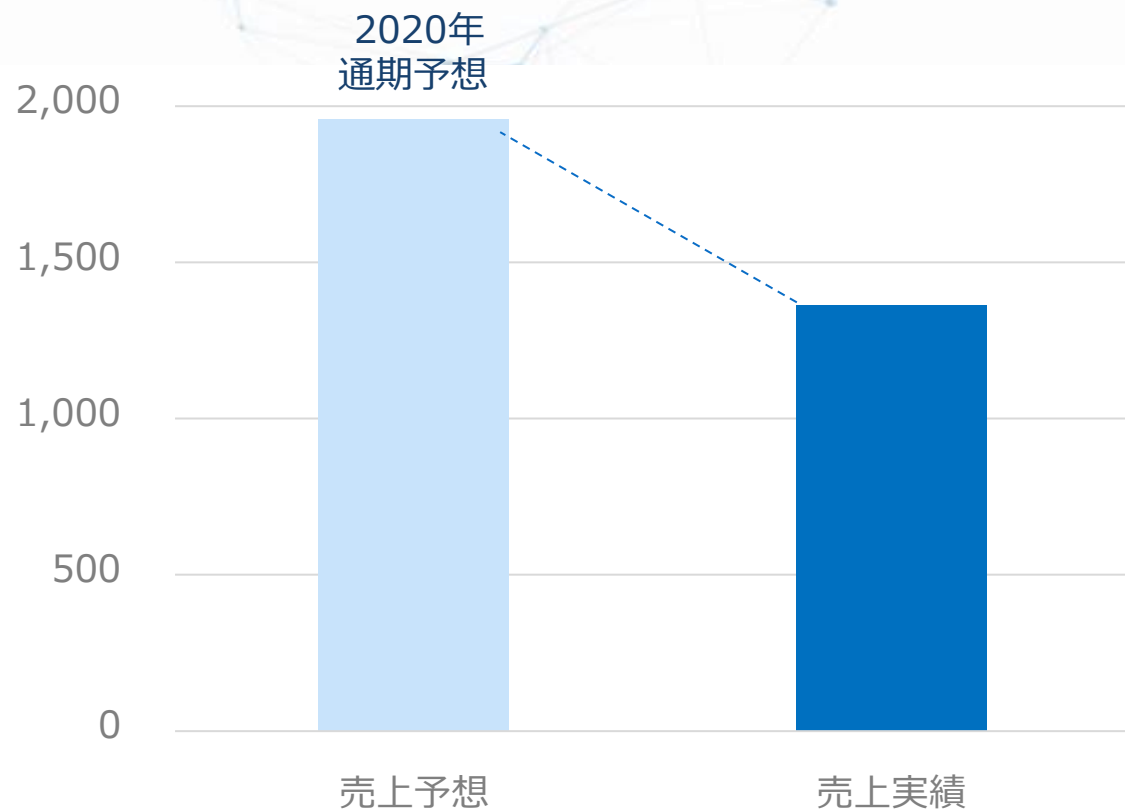
当期業績進捗率



(単位：百万円)

	2020年12月期通期	2020年12月期3Q（2020年1-9月）	
	通期予想	実績	進捗率
売上高	1,900	1,361	72%
営業利益	200	108	54%
経常利益	197	107	54%
当期純利益	134	74	55%

Withコロナに求められるソリューションを 瞬時に提供することにより、売上実現



3Q トピックス

ブランド統一を実現
絶対リーチ!HR

2Q トピックス

絶対リーチ! *for* コールバック



1Q トピックス

絶対リーチ! *for* 来場者

EASYテレワーク TM
by InCircle



2020年12月期 第3四半期 トピックス

メッセージングサービス サービスブランド統合

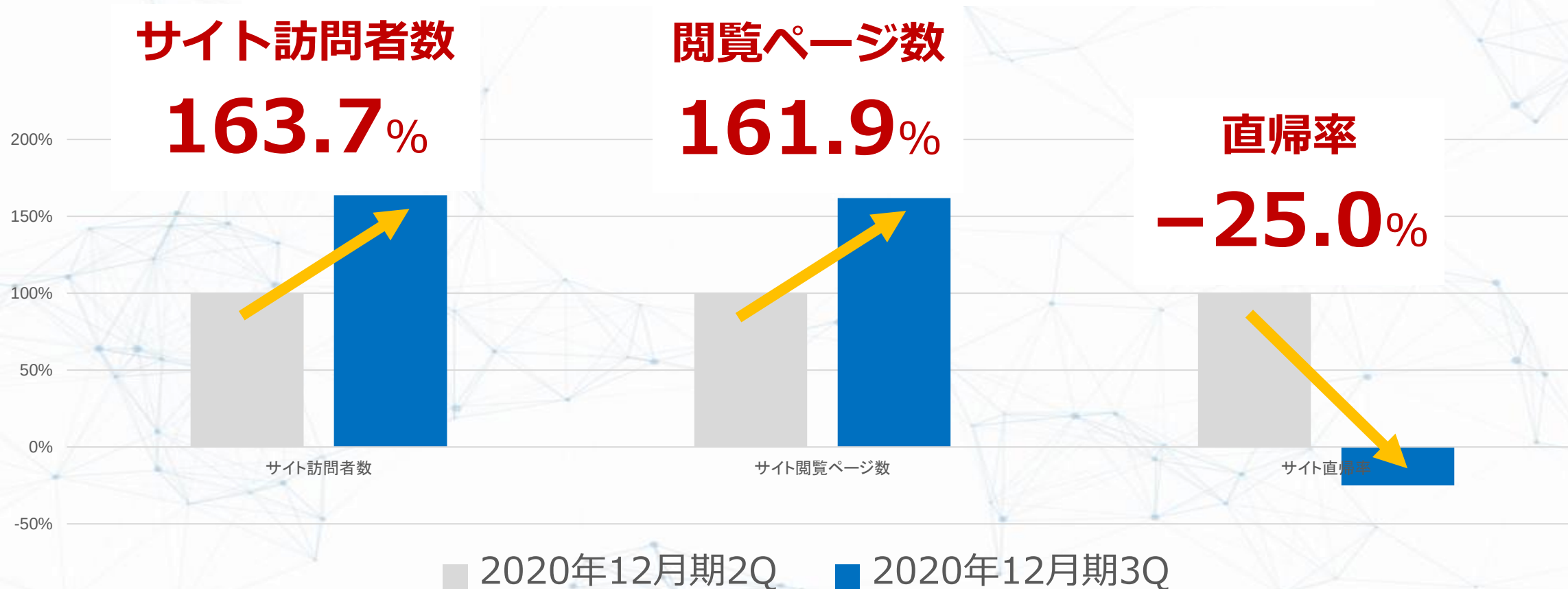
サービス知名度が向上した
『絶対リーチ！[®]』にブランドを統合
＞ 知名度向上、広告効率向上

AIX Message

絶対リーチ！

絶対リーチ！[®]

『認知拡大』フェーズとして、 上々の滑り出しを実現



AI × HR領域サービス -第1弾-

絶対リーチ！[®] HR
発売

1万社の導入実績
適性検査

X



組織活性化や人的資源の
有効活用実現

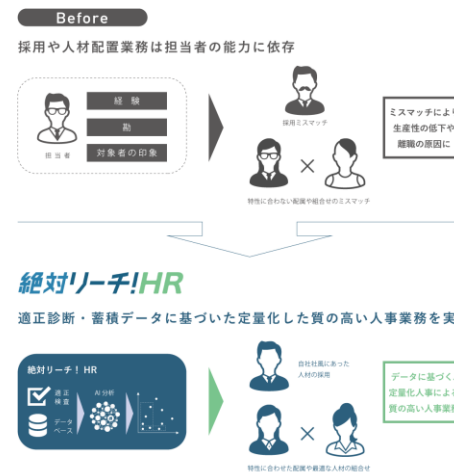
深層性格の可視化

顕在化しづらい深層分野についても、AI分析を組み合わせることで、企業や個人の傾向把握が可能



人事業務の属人化排除

経験や勘など定性的な判断から、会社として人事戦略の定量化への移行推進が可能



最適な組み合わせ

人や組織風土から最適な組み合わせをレコメンドすることで、強い組織づくりを強力に支援



① サービスリリース（2020.08.13）



② 認知・販売拡大



③ 人事領域の拡大

**3社
受注済**



メッセージング サービス



飲食店向けにSMS を活用した 顧客リーチ実証実験開始

絶対リーチ! SMS

サービス業に向けて
SMS 配信サービスを充実





ビジネスチャット サービス

株式会社リロクラブとの業務提携・ OEM提供開始



RELO CLUB

株式会社 リロクラブ

「福利厚生倶楽部」の 12,600 社
(団体) ・ 735 万人の会員に対して、
「Job Talk」の導入を推進



2020年4Q以降の 取り組み

サービスより集積されるデータを 活用・分析・応用したサービス拡充を志向





絶対リーチ！® for

セキュアSMS認証



オンライン取引安全性確保のために多要素認証のニーズ ＞ SMS認証の需要の高まり

オンライン送金プロセスやアプリで活用されるセキュリティ対策一覧

	ID・パスワード	多段階認証	多要素認証
概要	ID、パスワード	ID、パスワード ＋ 誕生日、秘密の質問 多段階でのパスワードを活用	ID、パスワード ＋ SMS送信、指紋等 生体認証など複数の要素を活用
特徴	知識要素	知識要素	知識要素 所有要素 生体要素
コスト	非常に安価	安価	知識要素より高い ※ 選択要素により非常に高価
安全性	非常に弱い	弱い	やや強い

抜け穴 不正送金を防ぐ**唯一のSMS認証**

他社SMS認証

データ通信専用SIMの電話番号で
認証のすり抜けが可能

SMS認証の抜け穴を利用した 不正送金の被害拡大

多要素認証対策をしていた企業での被害も拡大。被害金額だけでなく企業の信用問題にも発展するリスクが増加。

絶対リーチ！® for セキュアSMS認証

特許技術により、不正利用に使われや
すいデータSIMを排除することが可能

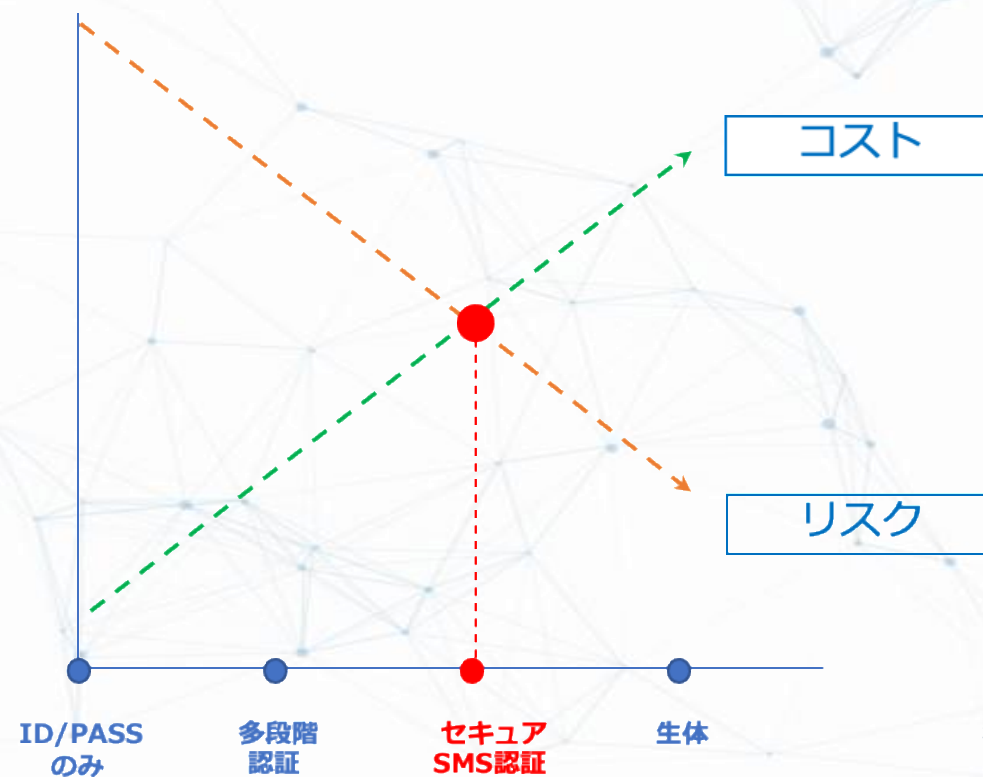
本人確認済みの携帯電話のみ
認証することにより、
高いセキュリティを担保

リスクと仕組み化にかかるコストを 最適なバランスにて実現可能

要素の組み合わせはセキュリティを強化



絶対リーチ！® for セキュアSMS認証



セキュリティ企業との協力体制など 取り組み検討開始

AI CROSS

®



GSX

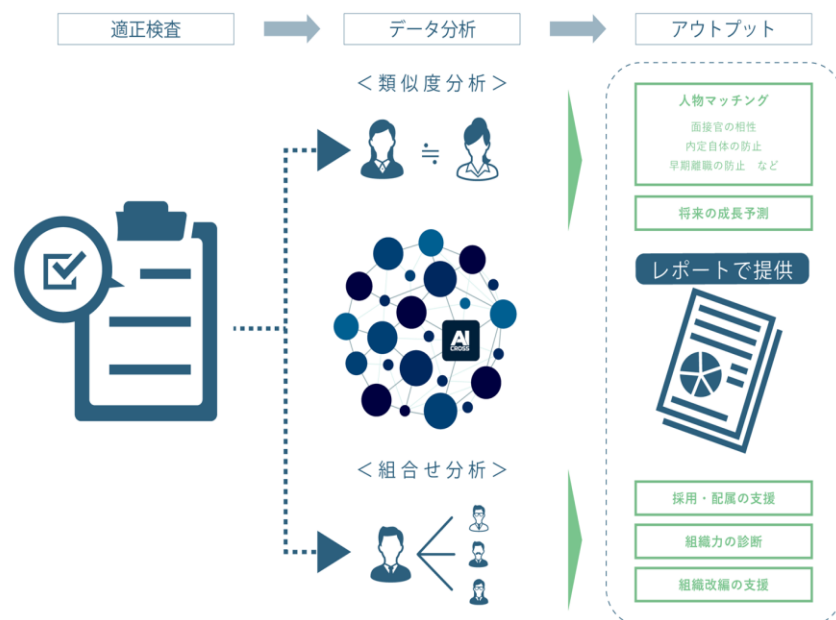
GLOBAL SECURITY EXPERTS



絶対リーチ！[®]HR

販売拡大への注力および 人事領域での展開拡充を志向

絶対ノーチ!HR[®]



採用ミスマッチ に悩む企業への 訴求強化



売上・事業拡大に結び付く優秀人材の採用

導入前

適性検査のデータだけでは、
『社風に合うのか？』
『活躍できるか？』
具体的なイメージが湧きづらい



絶対ノーチ!HR[®]

現職のハイパフォーマーのタイプ、傾向を分析。

自社の具体的な人物像に当てはめることによって、即戦力の人材の採用が可能になった。

未経験でも、長く働ける資質人財の発掘・採用

導入前

経験者であっても
離職率が高く、常に
人財不足が大きな課題



絶対ノーチ!HR[®]

自社で勤続年数が長い人の
性格・傾向を分析。

未経験者でも同じタイプ
を採用することによって、
短期離職が減った

投資家の皆様へ

ご静聴ありがとうございました

皆様との適切なコミュニケーションに必要な
有益な情報を、経営陣および社内の関係部門
で緊密に連携することで、これからも適時適
切に情報を開示するよう努めてまいります。

▶ 本資料の取り扱いについて

本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。